

鳴門市

ドイツ村冒険遊び場教室

開始年度	平成19年度	対象学校区・学年	板東小学校 1年生～6年生	参加人数	30人
活動日数	100日	活動日・時間	月曜日、水曜日 14:30～17:30 土曜日 9:00～12:00		
活動場所	旧コスモスはうす・ドイツ村冒険遊び場		放課後児童クラブとの連携		連携型

役職等	人数	属性等
コーディネーター (地域学校協働活動推進員)	1人	教員OB、(委嘱なし)
協働活動支援員 (教育活動推進員)	6人	教員OB、地域住民、PTA役員経験者
協働活動サポーター (教育活動サポーター)	5人	地域住民
ボランティア	8人	地域住民

○活動について

<主な活動内容や特徴的な活動等>

- ・学習教室 学校のおさらいや宿題をする。
- ・パソコン教室 パソコンを使用し塗り絵やゲーム等をする。
- ・パソコン分解教室 古いパソコンを分解しパソコン内部を調べる。
- ・おやつ教室 指導者の下で、子どもたちと一緒に季節に合ったおやつを作る。
- ・その他レクレーション お手玉やけん玉などの昔遊び、風船遊び、輪投げ、将棋かるた・トランプ、ダーツ、ジグソーパズル、健康体操、野外で焼き芋大会など

<工夫していること>

- ・「よく遊び、よく学べ！」をモットーに、子どもたちの興味を引き出しながら季節に合った行事計画を立てている。

○成果と課題

<成果>

- ・挨拶や基本的な生活習慣が身についた。
- ・高学年、低学年の枠を超えて交流ができた。
- ・低学年の段階でパソコンのローマ字入力ができるようになった。
- ・パソコンの基本的な操作方法が理解できた。
- ・指導者として、社会貢献の自覚が高まった。

<課題>

- ・学校、児童クラブ、保護者、地域との連携を図る。
- ・指導者の高齢化をカバーする若い人材の確保
- ・災害や被害に対する継続的な研修の実施
- ・保護者の要望をどのように実現していくか。
- ・学校ではあまりしない金融教育(お金の仕組みや使い方)などにもチャレンジしていく。

○活動の様子



おやつ教室



パソコン分解教室